

全国製本発表会 申込書			
応募件名	製本産業個人情報保護体制認定制度	申込日	8月6日
企業・団体名	東京都製本工業組合	候補者名	星野 一男
部 門	環境・社会貢献	工組名	東京

案件の概要

ポイント① 個人情報の保護が注目される昨今、既存の認定制度では、時間・費用・管理体制を含め、製本産業界が取得可能な条件と環境であるとは言い切れない。「法令順守が基準」と考える製本産業界においては、1社でも多くの企業が個人情報保護の体制を作り、安心・安全な製品・サービスを提供することが目標である。

そこで、法律施行の目的を理解し、対外的にも評価が得られ、製本産業の独自性を生かした「製本産業個人情報保護体制認定制度」を立ち上げることとなった。

本制度を立ち上げた最大の目的は、組合員全員が研修を受講し、各社の特性を生かした管理基準の制定を行うことにある。併せて、全従業員の教育訓練を徹底することにより、保護すべき情報の漏洩を防ぐことにある。

ポイント② 現在までの認定数110社。
今年度より大阪工組で認定講座が開催されたほか、東京工組での開催に神奈川工組、宮城工組、石川工組の組合員が受講し、全国的な流れとなった。



▲SAPPS ロゴマーク



▲SAPPS 認定プレート